

2015年12月9日



一般社団法人 日本中小企業情報化支援協議会 | JASISA  
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-5-16 2F  
問合せ TEL (代表) : 0120-640-702

地元の魅力を動画配信、ネットショップで雇用創出、距離があっても仕事獲得  
地方創生の秘訣は「ネット」と「リアル」の合わせ技！  
「地方創生×ネット」イベント『地方創生ってなんだろう？』第一回を伊万里市で開催

一般社団法人日本中小企業情報化支援協議会（以下 JASISA、本社：東京都渋谷区、代表理事：森戸 裕一）は、独立行政法人中小企業基盤整備機構（東京都 理事長：高田坦史）と協力し、「地方創生ってなんだろう？」と題したイベントを、2015年12月21日（月）、伊万里市民センター（佐賀県伊万里市）を皮切りに、全国の地方都市15カ所で開催いたします。

本イベントの初回開催地となる伊万里市は、1955年に8万1千人を超えていた人口が、2014年に6万人以下となり、社人研推計準拠によると2040年は、約4万5千人と、現在の25%もの大幅な人口減少が見込まれています。2016年1月31日に佐賀玉屋の閉店が決まり、中心市街地の空洞化が懸念されている他、

- ・18-19歳の転出超過が他の年代と比べて顕著（進学・就職が理由と推定）である
- ・子育て世代（20-39歳）の女性の転出、人口減少（昭和40年9,255人→平成22年5,907人）
- ・20-23歳のリターン現象と考えられる転入超過が、男性には見られるが、女性は転出超過傾向にある、

など、全国の地方都市に共通する顕著な課題に対し、若い世代が伊万里とつながる仕組み、子育て世代が働きやすい、暮らしやすい環境の整備を急務として、官民が連携しながら前向きに取り組んでいます。

JASISAでは、これら課題解決の一助となるべく、次世代人材の育成、IT企業の誘致、インターネット経由での仕事受注機会の創出など、各地で推進している「地方創生」の具体策や成果を、インターネットを活用した経営、働き方やライフスタイルの変革といったテーマで、わかりやすく啓蒙する本イベントを企画しました。

また、本イベントが、各地域での継続的な活動のきっかけとなる場を目指し、イベント開催後は、伊万里市や、伊万里ふるさと活性化協議会とも協力して、「伊万里まちなか壱番館」を起点に、ネットとリアルを融合した様々な関連催事を、引き続き行う予定です。

**【プログラム】 \*本イベントは二部制です。**

**[第一部] トークセッション・交流会**

<テーマ> これからの働き方や夢を実現する、ネットを使った新しいキャリア

<対象> 子育て中の女性

<ゲスト>

ネットを活用して動画配信をしている、タレント 山本華世 氏

ギネス記録である1年8ヶ月で月商650万円を達成したネットショップ店長 仙田忍 氏

佐賀県の情報化施策を進めてきた佐賀県最高情報統括監 (CIO) の 森本登志男 氏

**[第二部] セミナー・トークセッション・交流会**

<テーマ> 経営力強化のためのインターネット活用

<対象> 伊万里市内の企業

<内容>

- ・佐賀県のEC(※1)とクラウドソーシング(※2)の取り組み事例の紹介
- ・トークセッションでは第一部登壇の森本登志男氏と当協議会代表理事の森戸をスピーカーとして、「クラウドソーシング」、「クラウドファンディング(※3)」、「クラウドコンピューティング(※4)」、「EC」という4つの武器を使うことで、少人数の地方企業が、全国の企業やフリーランスと連携して最大の成果を出す経営手法について議論します。

**【イベント概要】**

名称：地方創生ってなんだろう？

日時：2015年12月21日(月)13:00~21:30

場所：伊万里市内センター 文化ギャラリー  
(〒848-0045 伊万里市松島町391-1)

参加費：無料(夜の交流会のみ500円)

URL：<http://eventregist.com/e/20151221imari>

主催：独立行政法人中小企業基盤整備機構

共催：伊万里ふるさと活性化協議会、一般社団法人日本中小企業情報化支援協議会

後援：伊万里市、伊万里商工会議所

**\*1 EC**

E-commerce(電子商取引)の略称。インターネットが市場となるため従来の商圏にとらわれず商品が売ることができるため、地方の中小企業の販路拡大の手段として有効とされている。またネットで仕事が完結することから在宅で顧客対応ができ新しい働き方としても注目されている。

**\*2 クラウドソーシング**

オンラインで不特定多数の群衆(Crowd)に外注(Sourcing)する仕組み、コストダウンとオープンイノベーションをもたらす可能性が大きく、人材不足に直面する中小企業の経営革新手段として注目を集めている。

**\*3 クラウドファンディング**

クラウドファンディング(英語: Crowdfunding)とは、不特定多数の人が通常インターネット経由で他の人々や組織に財源の提供や協力などを行うことを指す、群衆(crowd)と資金調達(funding)を組み合わせた造語である。これまでは資金調達をして新商品開発をする必要があったが、先に市場にニーズを問い見込み客と開発資金を得ることができることから主にベンチャー企業の資金調達やマーケット創造の手法として使われている。

**\*4 クラウドコンピューティング**

クラウドコンピューティング(英: cloud computing)とは、コンピュータネットワークをベースとしたコンピュータ資源の利用形態である。従来紙やネットワーク外に管理していたデータをクラウド上で一元管理できることから時間と場所にとられないオフィス環境構築に寄与している。

## 【スピーカー紹介】



### 山本華世 氏

有限会社カヨシステム代表/九州ブランド推進育成委員会会長/日田市ひた生活領事館  
名誉総領事/Jリーグ九州だ J 応援隊長/鞍手町・地方創生総合戦略推進委員会 委員長  
/NEW スタイルメディア「地球のどこでもカヨチャンネル」代表  
福岡市生まれ。中村学園短期大学卒業。学生時代はバスケットボールの国体代表として  
活躍。現在テレビは「ナイト・シャッフル」・「めんたいワイド」、ラジオは KBC ラジ  
オ小料理かよちゃんに出演。また母校や福原学園の特別講師も務める。



### 仙田 忍 氏

抱っこひも収納カバー専門店 ルカコ 代表  
短大卒業後、歯科衛生士として約 10 年勤務し、結婚。5 年の長い不妊治療の末、2009  
年長女、2010 年長男を出産。2012 年 10 月、子供が 2 歳の時にお小遣い 5 万円を元手に  
起業。起業から 1 年でマスタッフ 12 名、縫製委託スタッフ 20 名の雇用を生み、起業  
から 2 年で月商ギネス 650 万を達成。ネットショップ大賞 2013 年後期ベビー、キッズマ  
タニティ部門総合 1 位受賞。近畿経済産業局主催、関西 女性起業家ビジネスコンテス  
トファイナリストとして登壇し、8 社のサポートを受賞。こだわりの育児ブランド「ル  
カコ」を世界のママに向けて発信中。



### 森本 登志男 氏 佐賀県最高情報統括監 (CIO)

岡山県出身。京都大学工学部合成化学科卒業。宇部興産株式会社に入社後、株式会社ジ  
ャストシステムを経て、1995 年マイクロソフト株式会社に入社、プロダクトサポート&  
サービスオフィス製品サポート課長に就任。1997 年デスクトップ製品統括部にてオフィ  
ス製品のプロダクトマネージャーを担当後、1999 年米国 Microsoft Corporation (米国本  
社) に転籍。2002 年に帰国しマイクロソフト株式会社に復帰、事業計画室長、中小企業  
市場マーケティング、企業市民活動担当などに従事。総務省高齢者・障害者の ICT 利活  
用の評価及び普及に関する検討会委員、上勝町 ICT 戦略検討委員会アドバイザー、秋田  
県知事委嘱秋田県産業サポータークラブ委員など、中央官庁・地方自治体での委員・ア  
ドバイザーとして ICT 利活用の普及促進や地域活性化にも携わり、平成 20 年度より、  
総務省地域情報化アドバイザーの委嘱をうけ、地域情報化や、ICT を利活用した地域活  
性化に関して全国で講演活動などを精力的に行っている。2011 年 4 月より現職。



### 森戸 裕一

一般社団法人日本中小企業情報化支援協議会 代表理事 兼 事務局長  
中小機構販路開拓支援アドバイザー

2002 年に創業し全国の中小・中堅企業を中心に人材採用、人材育成、情報化支援などの  
経営支援に関わる。特に中小・中堅企業の売上拡大につながる情報化戦略を、IT が不得  
意な経営者や管理職の方々にもわかりやすく説明することに関しては、突出したノウハ  
ウを持つ。全国に展開している経営者セミナーに関しては、創業以来 1500 回を超える講  
演実績を持ち、その受講者は 3 万人を超えている。

## 【法人概要】

法人名：一般社団法人日本中小企業情報化支援協議会 | JASISA

活動：中小・零細企業の情報化推進支援、次世代を担うコンサルタントの発掘及び育成、ビジネスプロデ  
ュース力を持つコンサルタントのマッチング、経革広場 (<http://www.keikakuhiroba.net/>) の運  
営

発足日：2010 年 6 月 1 日 (法人化：2010 年 10 月 1 日)

所在地：東京都渋谷区渋谷3-5-16-2F

電話：0120-640-702 [フリーダイヤル]

代表者：代表理事 森戸 裕一

サイト：<http://www.biz-solution.org/>

メール：[info@biz-solution.org](mailto:info@biz-solution.org)

## 【本プレスの間合せ先】

担当：運営事務局 櫻木 諒太 [さくらぎ りょうた]